



第47回ベルリン国際映画祭2部門受賞

新人賞《ジョーダン・キズック》 銀熊音楽賞《ズビグニエフ・プレイスネル》

●1997年イタリア・ジフォニー映画祭最優秀国際映画賞受賞 ●1999年北欧映画祭正式出品 ●1999年京都映画祭正式出品

最も奇蹟な時代、

父と生き別れた少年アレックスを救った一冊の本。

少しの勇氣と少しのアイデアを授かり、

少年は大海原に奇蹟の庭を作り上げる…。

[MIFUNE]'99ベルリン国際映画祭銀熊賞受賞

ソーレン・クラウ・ヤコブセン監督作品

マイ・リトル・ガーデン

My Little Garden



パトリック・バーギン ジャック・ワーデン ジョーダン・キズック シアン・ニコラ・リクオリッシュ スザンナ・ハミルトン

1997年、デンマーク・ドイツ・イギリス合作映画、カラー、ドルビーSR、107分、アメリカン・ビスタサイズ、ノベライゼーション:借成社刊「壁のむこうの街」

配給:インタラクティブシネマ/クエストコミュニケーションズ

©MOONSTONE ENTERTAINMENT. ALL RIGHTS RESERVED.



魂の鼓動とともに、ページはめくられていく……。



「ライフ・イズ・ビューティフル」「サイモン・バーチ」……。

また一つ、

心に響く映画との出会い……。

全世界16ヶ国で大ベストセラーとなったポーランドのウリ・オルレブ原作によるトゥルー・ストーリー「壁のむこうの街/The Island on Bird Street」が、【ドグマ95】で注目を集めるソーレン・クラウ・ヤコブセン監督によって完全映画化を果たした。第二次大戦下、父と生き別れた少年アレックスが体験する数奇な運命。ナチスの手を逃れ、ただ一人残された街で唯一の支えとなったのは愛読書「ロビンソン・クルーソー」であった。彼は自ら「ロビンソン」を気に入り、機転を利かせた行動で廃墟の中に小さな隠れ家を築き上げる。数ヶ月間の苦難にもかかわらず、希望を胸に秘め、人前では明るく振る舞って見せる。そして、自分の庭のように慣れ親しむその場所で、父との再会に夢を抱くのである。そんな少年アレックスのひたむきに生きる姿を、ヤコブセン監督は慈愛に満ちた温かい眼差しで描き出す。ベルリン国際映画祭で新人賞を受賞したジョーダン・キズックの名演とともに静かな感動が沸き上がる奇跡の物語である。

ベルリン国際映画祭新人賞受賞

ジョーダン・キズックとベテラン俳優が織りなすハーモニー。

少年アレックスを演じるのはランカスターを拠点に活躍する舞台俳優ジョーダン・キズック。ディケンズ作品の舞台経験を経て「マイ・リトル・ガーデン」で映画デビューを果たし、その確実な演技は彼にベルリン国際映画祭新人賞をもたらした。父ステファンには「愛と野望のナイル」「愛がこわれるとき」のハトリック・バーギン、叔父ホルーチには「天国から来たチャンピオン」でアカデミー賞助演男優賞にノミネートされ、最近では「誘惑のアフロディーテ」の名演が光るジャック・ワーデン、そして見逃せないのが、アレックスの身を案じる少女スターシャ役のシアン・ニコラ・リコリッシュ。初々しい演技が作品に和みを与えてくれる。

ケシロフスキ監督作品の名コンポーザー

ズビグニエフ・ブレイスネルの音楽と

「クライング・ゲーム」「エマ」の職人シネマトグラファー

イアン・ウィルソンの映像が見事に調和。

音楽は「デカローグ」「トリコロール」など、故クシシュトフ・ケシロフスキ監督作品を数多く手掛けてきたポーランドのズビグニエフ・ブレイスネル。ケシロフスキ作品を彷彿とさせる繊細なメロディーでベルリン国際映画祭銀熊音楽賞を受賞。撮影では「クライング・ゲーム」「バックビート」などのイアン・ウィルソンが戦争下という厳しい時代設定の中にも、温もりに溢れるファンタジックなカメラワークを披露する。

原題:「The Island on Bird Street」

監督:ソーレン・クラウ・ヤコブセン 製作:ルディー・コーエン/ティヴィ・マグヌソン 原作:ウリ・オルレブ 脚本:ジョン・ゴールドスミス/トニー・グリソニ 撮影:イアン・ウィルソン 音楽:ズビグニエフ・ブレイスネル

【ドグマ95】への参加で話題沸騰!!

ドグマ#3の異才、

ソーレン・クラウ・ヤコブセン監督!



98年カンヌ国際映画祭の話題をさらったデンマークの監督集団【ドグマ95】による斬新な映画手法“ドグマシリーズ”。映画制作に“十ヶ条の制約を設ける”というこの企画は、第1弾「セレブレーション」の日本公開時にも話題を独占したことは記憶に新しい。その第3弾がソーレン・クラウ・ヤコブセン監督によるドグマ#3「MIFUNE」である。彼の映画監督としての出発点は、82年「Rubber Tarzan」、88年「EMMA」(91年、日本でも大ヒット)といった子供たちを題材にした作品であり、子供心を丹念に描く作風が人々の心を掴んで、いずれの作品もカンヌ、ベルリンなどの国際映画賞を多数受賞。その類稀なセンス、映画への深い情熱が、【ドグマ95】参加へのきっかけとなった。「マイ・リトル・ガーデン」では正統な手法の中にも、少年アレックスの微妙に揺れ動く心の内を、さらに磨きを加えた演出力で見せつける。今、俄然注目を浴びるデンマーク映画界にあって、最も注目される存在がこのソーレン・クラウ・ヤコブセン監督なのである。



マイ・リトル・ガーデン
My Little Garden

陽春、感動のモーニング&レイトショー!

特別鑑賞券¥1,500絶賛発売中!(当日:一般¥1,800)

*レイトショーは日曜休映

●劇場窓口、エスト1PG、チケットぴあにてお求め下さい。

●劇場窓口でお求めの方に限定特製ポストカード(先着100名様)をプレゼント!

10th Anniversary

梅田ロフトB1 06(6359)1080

テアトル梅田

http://www.cinemabox.com/